



スタンド建て替えが予定されている平塚競輪場

問 平塚競輪場のスタンドの建て替えにおけるスケジュールと総事業費は。
公営事業部長 24年度から4か年を予定し、総額で40億以内の施工になる。

問 事業の是非について市民の意見を広く聴取すべきと考えるが、どのように行ったのか。

競輪場建て替えと市民意見の聴取

江口 友子 議員

無所属

問 介護保険事業に関して特定高齢者を把握し介護予防事業を実施しているが、把握するためにかかる費用と利用状況を聞きたい。
福祉部長 22年度予算は介護予防事業費の56.8%となる約3900万円であり、利用状況は筋力トレーニング教室に33人、介護予防運動教室に20人、栄養改善教

介護保険と地域福祉事業

厚見 利子 議員

無所属

室に10人、口腔機能向上教室に20人である。
問 特定高齢者を把握するための費用が介護予防事業費の半分以上を占め費用対効果が低い。その事業を介護保険外の福祉施策として行うことはできないのか。
福祉部長 介護保険料を支払っているから介護保険サービスを利用していない人は、予防事業に参加することで保険料によるサービスを受ける満足感を得ていると思う。次期介護保険制度が国で議論されており、市はその動向を見ていく。

問 多くの自治体で高齢者の在宅を支えるネットワーク

公営事業部長 競輪場施設整備方針策定検討委員会、平塚商工会議所副会頭、平塚市自治会連絡協議会副会長、港地区自治会連絡協議会会長などが参加した。また競輪場の来場者にも意見を聴いている。

問 「情報なくして行動なし」という市長の理念は素晴らしいが、また本市には自治基本条例もある。しかし地域住民の代表である自治会長らが検討委員会のメンバーだということ、市民意見を広く聴取したことになるのか。

市長 競輪場の整備は税金ではなく収益で行う。その一部は競輪場以外の施設改善にも使われている。このことから競輪場の利用者

と一般市民の意見を同じレベルで聞くパブリックコメントを行わなかったことは不当ではないと考える。

クづくりが行われ、本市も新聞販売店組合と地域の見守り活動に関する協定を結んだが、ほかにあるのか。
福祉部長 配食サービス、緊急通報システム、高齢者よる相談センター職員による訪問などがある。

問 在宅医療ネットワークづくりの現状は。
福祉部長 国は24年度の介護保険制度見直しに向けて検討しており、市はその動向を注視していきたい。

高橋 紀英 議員

住宅密集地の消火体制強化事業について

無所属

無所属

問 22年度からの新たな取り組みである「住宅密集地等消火体制強化事業」の事業内容と実施地区、訓練内容について伺う。
消防長 この事業は住宅密集地等で、市民による初期消火体制を強化するために消火資機材を地域に設置して訓練するもので、高根、宮松町、八幡、桃浜町、片岡南の各自治会で実施した。訓練内容は、資機材の取り扱い方法の説明、地元消防団の模範演技、地域住民による放水訓練である。

問 地魚の販路拡大策として、学校給食への取り入れを考へてはどうか。
経済部長 地産地消、食育および販路の拡大等のメリ

ツトが大きいため、卸売業者が23年度から学校給食の物資選定委員会への参加を検討している。市としてもより多くの地元水産物を学校給食へ供給したい。

問 中学校への給食導入に対する保護者、学校現場の声をどうとらえているか。
教育総務部長 実施要望も「市長への手紙」等で承知しているが、家庭で作る弁当のほうがよくとの意見もある。学校給食は児童・生徒の心身の発達や、食に関する正しい理解を養ううえで重要な役割があると認識しており、課題として受け止めている。

中学校への給食導入

無所属

ア 駐輪場設置の進捗状況
イ 放置自転車の現状と課題
ウ 自転車にやさしい道路行政
2 子育て支援について
(1) 現状と課題
3 諸課題
(1) 学校でのいじめ撲滅について
(2) 特別養護老人施設
(3) 新港の有効活用について

岩田 耕平：平塚クラブ(23分)

白井 照人：平塚クラブ(25分)

出村 光：湘南民主クラブ(25分)

山口 聖：湘南民主クラブ(23分)

松崎 清子：公明ひらつか(15分)

1 安心して暮らせるまちづくり
(1) 地域自治推進モデル事業について
(2) 地域ポータルサイトについて
(3) 災害時要援護者登録制度について
(4) 住宅用火災警報器設置促進について
2 市民の安全について
3 地域で育てる子どもたち
(1) 食育の大切さについて
(2) 地域伝統文化を継承して

1 中央地下道の安全対策について
2 高齢者の地域福祉について
3 諸課題
(1) 電線地中化に向けた取り組み
(2) 地域作業所製品の販路拡大に向けて
(3) 公園等への時計設置

1 転換期にある子育て支援
(1) 地域社会における保育所の役割
(2) 保育の専門性の確保
(3) 幼稚園・保育所の保育料の格差問題
(4) 子育て支援の総合化

1 平成23年度予算編成方針について
(1) 財政健全化への取り組み
ア 指定管理者制度について

松本 敏子：日本共産党平塚市議会議員団(26分)

無所属

イ 公の役割
ウ 未利用土地建物の活用について
(2) 予算編成にあたっての留意事項より
ア 雇用保険法の改正に伴う市の嘱託・臨時等の職員の待遇
2 地域経済の活性化
(1) 住宅リフォーム助成制度

端 文昭：市民派の会(26分)

厚見 利子：無所属(13分)

江口 友子：無所属(13分)

高橋 紀英：無所属(20分)

高橋 紀英：無所属(20分)

12月定例会の質問者と主な項目

※発言通告から主な項目を抜粋

Table with 4 columns: 議員名・所属会派名等(質問時間), 質問事項, 回答内容, 議員所属. Rows include members like 野崎 審也, 小泉 春雄, 永田 美典, etc.

※特定高齢者：65歳以上で生活機能が低下し、近い将来介護が必要となるおそれがある高齢者のこと。